池尻小学校　学校通信

笑顔と思いやりをもち　チャレンジしていこう

伊丹市立池尻小学校
校長　林　隆浩

令和８年１０月１５日　No.８

全国学力学習状況調査の結果

令和8年（2026年）4月23日（木）に実施した全国学力学習状況調査の結果について、№7（8月28日）にて速報をお知らせしておりますが、改めて、各教科および生活状況調査の結果についてお伝えいたします。

本校の結果は、国語、算数ともに全国平均を下回りました。次に国語、算数の各問題において、全国平均と比べてできていた問題、課題である問題をお伝えいたします。

【国語】

★特に課題である問題

〇資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫することができるかどうかをみる(

〇引用して、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができるかどうかをみる

〇情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し、使うことができるかどうかをみる

【算数】

★特に課題である問題

〇一辺が８ｃｍの立方体の体積を求める式を書く

〇直方体の箱の形の六つの面のうち、四つの面が示されたとき、残りの二つの面の縦と横の長さを書く

〇四つの箱のまとめ方によって宅配便の送料に違いがあるかを調べるために、直方体イの送料の求め方とその答えを書く

〇７／３と７／４のどちらの方が大きいかを判断し、そのわけを書く

〇二次元の表から、前半にあやとりに参加する人数と、前半はかるたに参加し、後半はあやとりに参加する人数を書く

【児童質問紙より】

★3年間（令和6～8年）の質問紙の回答からみた時、課題であると考えられる項目

・「普段１日どれくらいの時間勉強していますか(１時間以上)」
　引き続き自主学習ノートに取り組ませるとともに、生活ふり返りアンケート（一週間程度）を実施し、家庭とも連携し学習習慣の定着を図る。

・「普段、１日当たりどれくらいの時間、スマートフォンや携帯電話、パソコン、タブレット、ゲーム機、テレビ等でSNSや動画視聴をしますか(3時間以上)」
　スマホ、タブレット、ゲーム機などの適切な使い方について学ばせるとともに、生活ふり返りアンケート（一週間程度）を実施し、家庭とも連携し使い方の見直しに向けて取り組んでいく。

・「各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか」
　今年度から新たにスタートした授業研究において意識して取り組む。

・「先生は、あなたのよいところを認めてくれていますか」
　学級力アンケートや校内研修をとおして教員と児童との関係づくりに努める。

・「「総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか」
　総合的な学習の時間のカリキュラムを見直し、内容を充実させる。

★　「学力向上に向けた対応策・今後の取り組み」については、１学期当初にお伝えしていますが、一部追加し、掲載しております。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

学力向上に向けた今年度の取組

今年度の重点目標については太字にしています。

各ご家庭へのお願い

・宿題や自主学習への取組の習慣づくり

・スマホ・ゲームの時間制限とルールづくり

・挨拶や親子での会話を楽しむ時間の確保

・親子で読書をする時間の確保

・早寝、早起き・栄養バランスのよい朝食



家庭での学習時間の目安

1. 2年生‥15～30分

3. 4年生‥45～60分

5. 6年生‥75～90分

「伊丹市家庭学習のてびき」より

学校での主な取組

１　基礎学力の保障

①朝学習の徹底

②休憩時間等を活用した補充学習

③基礎的な計算力の徹底と習熟に向けた組織的に取組

２　書くこと・読むこと・算数等の思考力・判断力・表現力の育成

①授業改善

・各教科で自分の考えを書く活動を取り入れる

・発展問題に積極的に取り組ませる

・体験的な活動や外部講師を取り入れた授業づくりを行う

・ICT 等を効果的に活用し、主体的に取り組ませる

・「総合的な学習の時間」の内容を見直し、充実させる

②しっかり書く習慣づくり

・日記，新聞，スピーチ原稿，観察記録等、書く内容を吟味するとともに最後まで書き切る指導を徹底する

③読書に取り組む時間の確保

・読書時間の設定や場づくり等、読む習慣の啓発（読み聞かせ・読書記録カード等）

④学習理解の定着状況の確認

・学年で求められる学力を、定期的にミニテストや到達度テスト、「ミライシード」等で確認する。

・４、５年生を対象に CRT テストを実施する

３　学習習慣の確立

①聴く態度の育成 、ボリュームゼロの徹底

②忘れものゼロの徹底（学習用具）

③朝学習・授業時間の開始時間厳守

④発達段階に応じた課題をやり切らせる

⑤スマホ・ゲーム等の使用時間等に関するルールづくり

